

【報道関係各位】

2010 年 1 月 7 日
ニフティ株式会社
株式会社サンケイリビング新聞社

**主婦を対象とした携帯電話向け無料サービス『シュフモ』の
登録会員数が 50 万人突破！**

～アンケートの結果から、主婦が予想する 2010 年は、
「家庭は幸せでありつつも、世帯収入や景気に不安のある年」であることが判明～

主婦を対象とした携帯電話向け無料サービス『シュフモ』(<http://shuf.jp/>)の登録会員数が、2009 年 12 月 29 日（火）に 50 万人を突破しましたのでお知らせします。

＜「シュフモ」サービス概要＞

- 開始日 : 2008 年 11 月 27 日
- アドレス : <http://shuf.jp/> （携帯電話から利用）
- 利用対象者 : 携帯電話利用者
- 利用料金 : 無料 （※別途、携帯電話のパケット料金がかかります。）
- 主な内容 : 主婦を対象とした携帯電話向け無料サービス
 - ・「チラシ情報」
全国のスーパーが配布するチラシからお買い得な商品の価格情報を選んで提供
 - ・「レシピ」
毎日の献立づくりのヒントとなる約 6,000 のレシピ情報を提供
 - ・「地域情報」（一部地域を除く）
地域のショップ・イベント情報やお得なクーポン情報を紹介
 - ・「コミュニティ」
主婦同士の情報交換コミュニティ

＜「シュフモ」のご利用状況について（2010 年 1 月 4 現在）＞

- 登録数 : 505,617 人
- 男女比 : 女性 87.8%、男性 12.2%
- 年齢別 : 20 代（36.9%）、30 代（38.5%）、40 代（19.4%）

2008 年 11 月 27 日にサービスを開始した『シュフモ』は、2009 年 7 月に登録会員 30 万人を突破しました。その 5 カ月後、2009 年 12 月に約 20 万人の会員の方が増え、登録会員数が合計 50 万人を突破しました。『シュフモ』サービス開始時は、2009 年度中に 40 万人の会員登録を目標としていましたが、会員 50 万人を達成できた要因を以下のように分析しています。

- ・「節約」「チラシ」「特売」といった、家計を預かる主婦が気になるキーワードに合致したスーパーの特売情報の提供

- ・ 特売商品を利用した料理レシピの提案
- ・ 家計相談コラムの充実
- ・ 主婦同士の情報交換コミュニティ機能の充実
- ・ 「ワケあり商品の販売」を継続的に実施

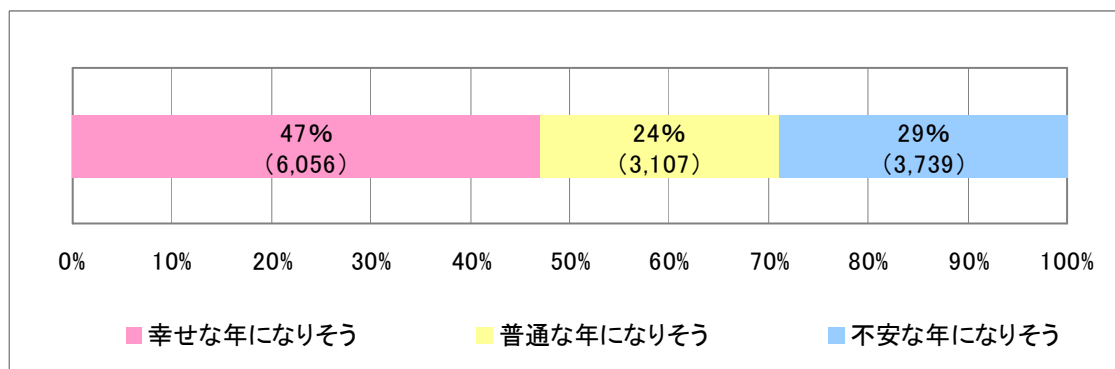
また、『シュフモ』では、サイト利用者を対象に 2009 年 12 月 24 日（木）から 2010 年 1 月 4 日（月）までの間、「主婦が予想する 2010 年」というテーマでアンケートを行い、期間中に 12,902 名の方から回答をいただきました。

<総評>

アンケート回答の結果、主婦は 2010 年を「家庭は幸せでありつつも、世帯収入や景気に不安のある年」と予測していることがわかりました。また、今年「節約したい」と考えているものは「外食」や「食費」、「節約したくない」と考えているものは「教育費」や「貯蓄への配分」を挙げています。さらに、今年購入を検討しているものは「テレビ」、関心が高い政策は「子ども手当」など、主婦が予想する 2010 年の実態があきらかになりました。

■47%が「幸せな年になりそう」

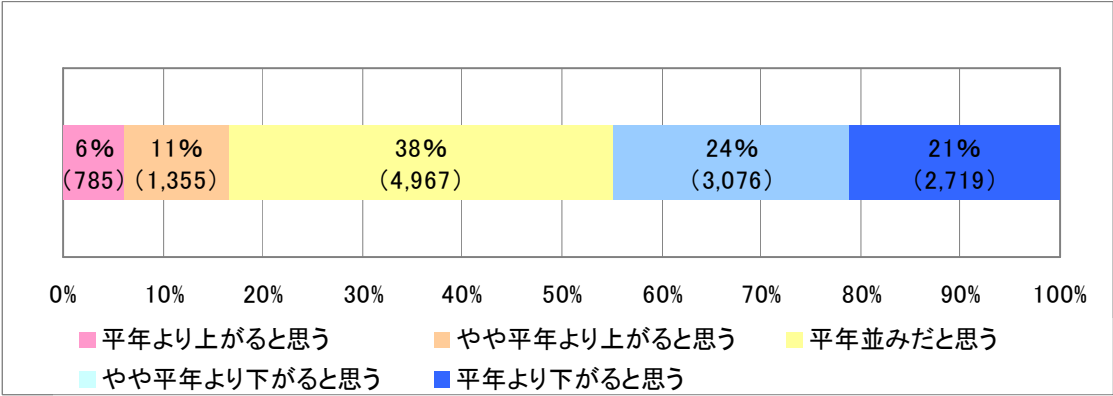
「2010 年にあなたの家庭はどんな年になると思いますか？」という問いに対し、全体の 47%の人が「幸せな年になりそう」と回答しました。その理由をフリーアンサーで聞いたところ、「子どもが生まれる/生まれた」「子どもの成長が楽しみ」「そうなると信じたいから」といった声が多く見られ、家族が増えることによる心理的な充足感が「幸せな年」を予測させる要因となっていることがわかりました。



■世帯収入は「平年より下がりそう」

「2010 年のあなたの世帯収入はどう変わると思いますか？」という問いに対し、「平年より下がると思う」「やや平年より下がると思う」と回答した人を合わせて 45%となりました。家庭は幸せな年になりそうとなった一方で、世帯収入に関しては不安な予測

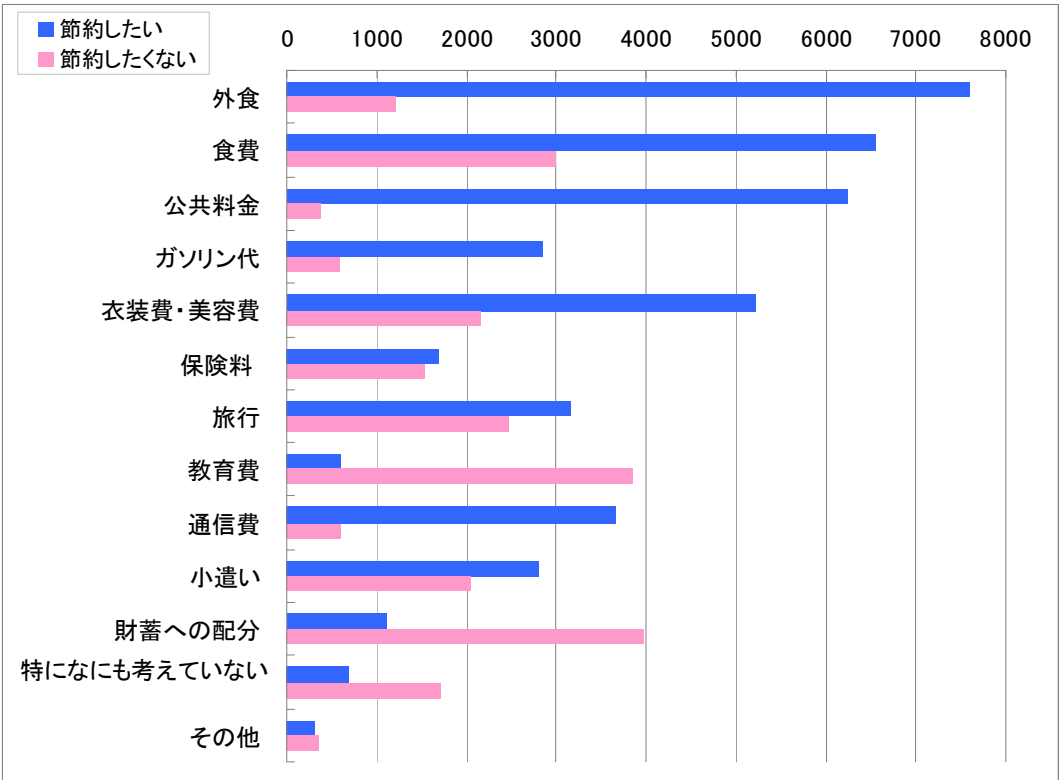
となっている現状がわかりました。



■今年節約したいのは、「食」の支出！ 子どもの「教育費」は節約対象外！

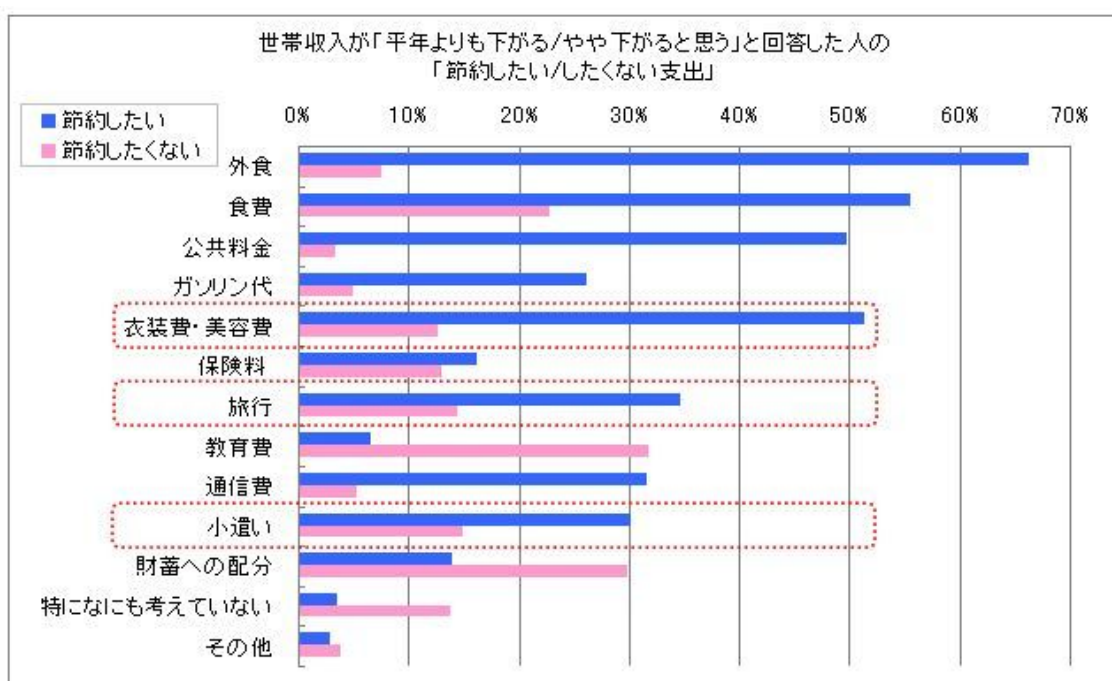
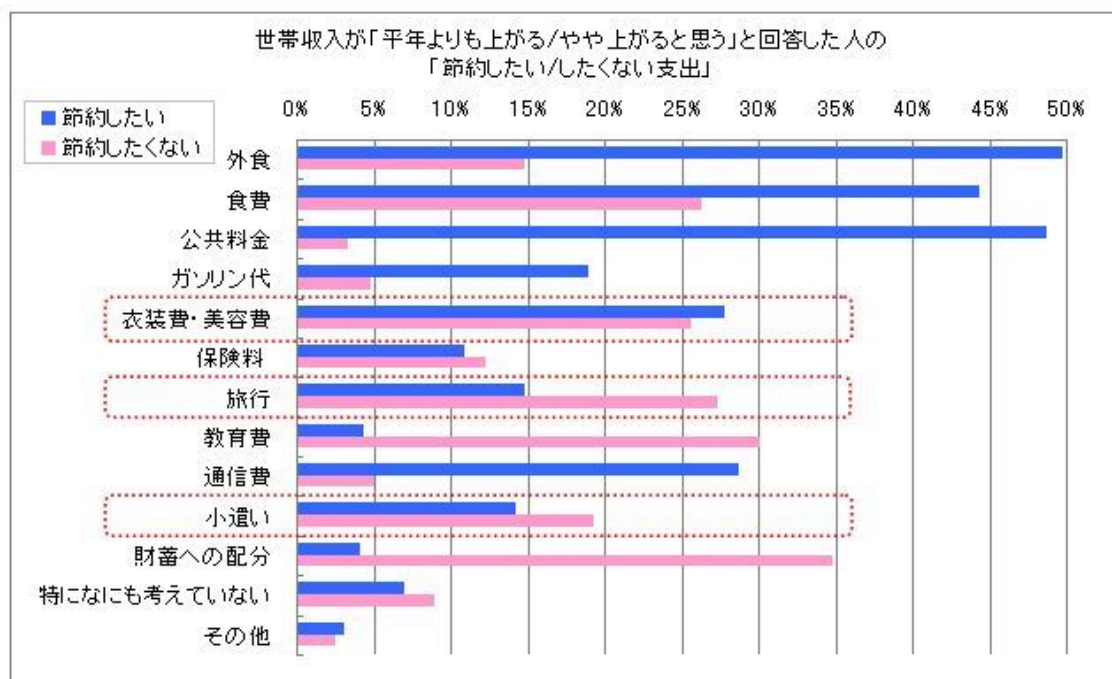
「2010年に節約したい支出は何ですか？」という問いに対し、「外食」や「食費」と答えた人が半数を超え、2010年は「食」の支出を抑えたい傾向にあることがわかりました。

一方、「2010年に節約したくない支出は何ですか？」という問いに対しては、「教育費」「貯蓄への配分」と答えた人が多く、景気回復に明るい兆しが見えない中でも、子どもの教育費や貯蓄などの「将来への備え」については節約の対象にはなっていない現状がわかりました。



■世帯収入予測に大きく影響を受けるのは「衣装費・美容費」「旅行」「小遣い」

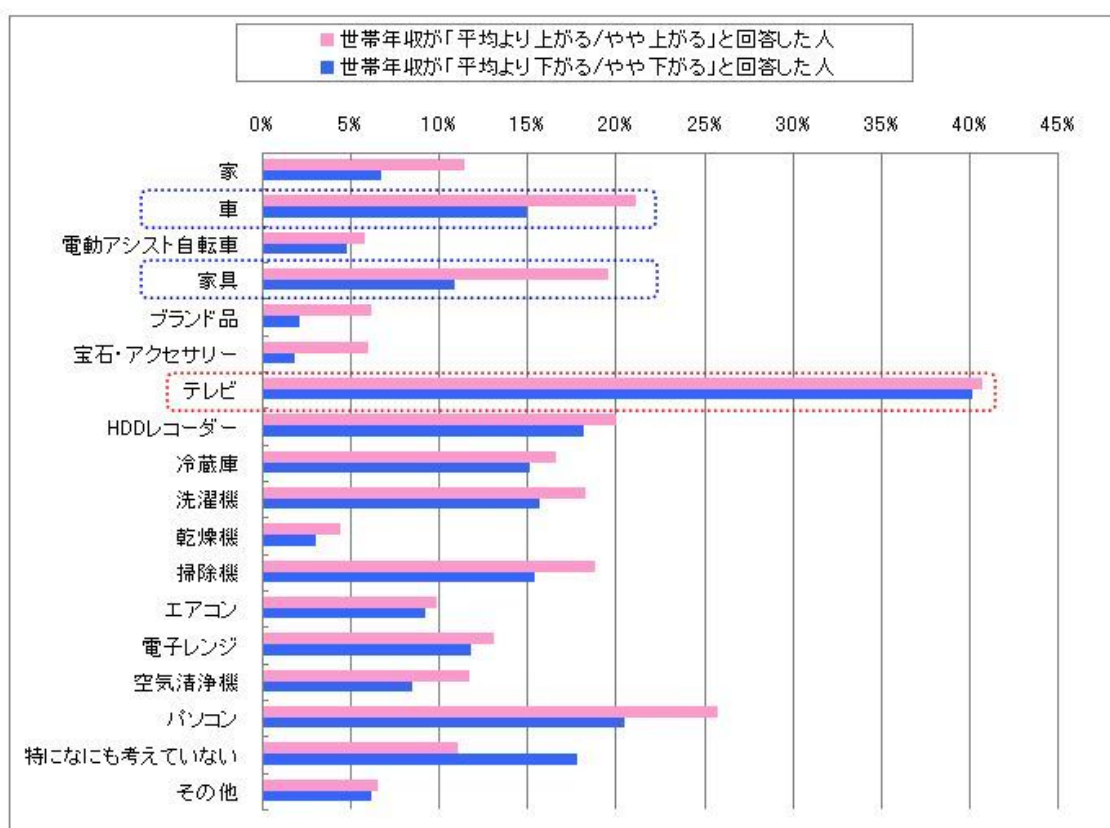
「2010年に節約したい支出」を2010年の世帯収入予測別に比べてみると、世帯収入が「平年よりも下がる/やや下がると思う」と回答した人のほうが、「衣装費・美容費」「旅行」「小遣い」を節約したいと考える傾向が強いことがわかりました。世帯収入の増減予測が「衣装費・美容費」「旅行」「小遣い」に影響を与えることがうかがえます。



■買い換えたい物は、ダントツで「テレビ」

「2010年に買い換えたい、または買いたい物は何ですか？」という問いに対し、「テレビ」と答えた人が全体の40%となりました。この結果を、世帯収入予測別に比べても大きな違いはなく、世帯収入の傾向に関わりなく、テレビに対する購入意欲が他の商品と比較しても圧倒的に高いことがわかりました。

また、「車」「家具」に関しては、世帯収入の傾向によって、潜在的な購入意欲に差が出ることもわかりました。

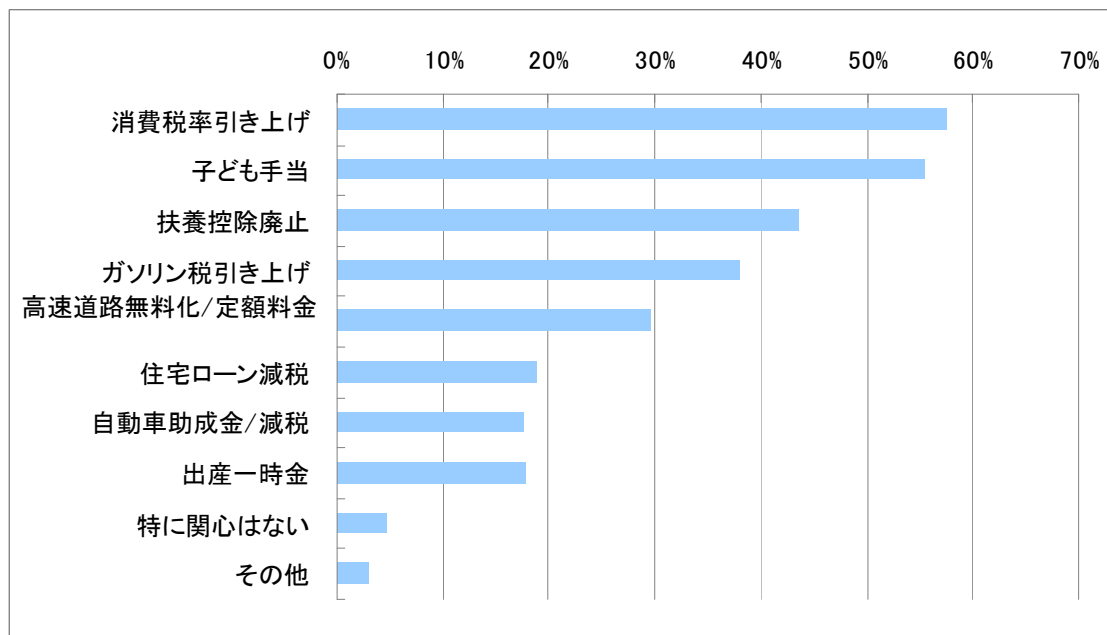


■明るい兆しがまだ見えない 2010 年の景気

「2010年の景気はどうなると思いますか？」という問いに対し、「昨年同様の年になりそう」と答えた人が全体の43%、「昨年より悪い年になりそう」と答えた人が全体の33%となり、主婦が予測する2010年の景気は、足踏み状態から脱しておらず、まだ明るい兆しがまだ見えてこないことがわかりました。

■半数以上が高い関心を寄せる「消費税率引き上げ」と「子ども手当」

「2010 年に向けてあなたが関心のある政策は何ですか？」という問いに対し、「消費税率引き上げ」と答えた人が 58%、「子ども手当」と答えた人が 55%、「扶養控除廃止」と答えた人が 44%となりました。



登録会員数が 50 万人を突破した『シュフモ』では、2010 年も賢い主婦を応援するため、家計を節約して賢い買い物ができるように全国のスーパー・チラシ情報の配信やレシピ情報、子育てや地域、健康、家事などの話題をやり取りできるコミュニティ、お得なワケあり商品の特価販売など、今後も便利なサービスの拡充に努めていきます。

以上

●本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

ニフティ株式会社 広報・宣伝チーム 吉富/野本

Tel : 03-5471-3526 / Fax : 03-5471-5393 E-mail : pr@nifty.com

株式会社サンケイリビング新聞社 コーポレートコミュニケーション室 岸野

Tel : 03-5216-9222 / Fax : 03-5216-9248 E-mail : cc@sankeiliving.co.jp

製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。